



芝山小だより



5月号

清瀬市立芝山小学校

校長 寺井 俊敬

<http://www.kiyose.ed.jp/>

祝 開校70周年 清瀬市立芝山小学校

校長 寺井 俊敬

季節はまもなく初夏を迎え、学校のまわりの木々も、緑が濃くなっていくのを感じます。各学年とも、入学、進級をして、まもなく1か月が経とうとしています。新型コロナウイルスの感染症法上の位置付けは、2類から5類に変わることが報道されています。保護者会でお話ししましたが、学校では、参観等の行事について、その時々状況を見て、子供たちにとって、よりよいと思う教育活動を展開していきます。高学年は、予定されている宿泊行事に向けて、準備を進めています。学校では、引き続き感染に気を付けながら、教育活動に取り組んで参ります。

さて、昨年度から少しずつお伝えさせていただいておりますが、今年度は、芝山小学校開校70周年の記念すべき年に当たります。そして、5月6日は、開校記念日です。

児童玄関には、開校当時、時を知らせ、集合を知らせるために使われていた『芝山小学校の鐘』があります。その説明書きには「昔、この地域は、一帯が雑木林で土地の人は山と呼んでいました。小さな雑木を粗朶(そだ)といい、それを折って薪にしていました。粗朶は柴ともいい、柴がたくさんある雑木林を柴山と呼んでいました。昭和28年4月、雑木林が一面に残っていたこの地に、しばやまという呼び名をとって、清瀬で2校目の芝山小学校が誕生しました。…」とあります。

現在、清瀬市立芝山小学校の児童数は、令和5年4月1日現在12クラス344名です。開校当初は、北多摩郡清瀬村立芝山小学校といい、1番児童数が多い時は、29学級(小児療養所学級含)1100人を超える児童がいました。反対に1番児童数が少ない時は、6学級179人の時もありました。

学校では、芝山小学校70歳の誕生日に向けて、周年式典や記念集会の計画を少しずつ考えています。例えば、昨年度は、代表委員会を中心に周年記念マスコットキャラクターを募集し、現在6年生児童考案の『しばしば』が決まりました。また、職員も、『祝開校70周年清瀬市立芝山小学校』の看板を作成、掲示いたしました。自分たちが、そして学校に来校した方が、すぐに芝山小学校の開校70周年がわかると思います。

マスコットキャラクター
『しばしば』

校舎2階には、開校当初の頃からの写真が飾られています。どれも、貴重な写真ばかりです。1年生から6年生の児童のみんなには、ぜひ、2階にある昔の写真を眺めて、芝山小学校で過ごした先輩たちがどんな学校生活を送っていたのだろうと想像を膨らませてほしいと思います。そして、芝山小学校のことをもっともっと知り、ますます好きになってほしいと願っています。

全校児童でのお祝いの記念集会を10月27日(金)に、お客様をお迎えしての記念式典を11月2日(木)に実施する予定です。週明け5月1日(月)には、記念の航空写真、屋上から全校集合写真、校庭でクラス写真を撮影する予定です。

保護者、地域の皆様には、今後とも芝山小学校の教育活動に、ご理解ご協力をよろしくお願い申し上げます。



児童昇降口上に『祝開校70周年清瀬市立芝山小学校』の看板があります。